

TOKAIグループが保有する光ファイバは、北関東から西日本まで総延長約5,600kmにおよびます。

光ファイバは地下に埋設された管路(国土交通省の情報BOX等)に敷設されており、事故や災害にも強いネットワークインフラとして、当社の情報通信事業を支えています。

当社が保有する光ファイバを活用し、専用線や広域イーサネットなどの拠点間通信サービス、インターネットへの接続サービスを提供いたします。製造業・流通業・サービス業などの一般企業から、通信事業者やxSPなど高い品質を追求するサービス提供事業者まで、幅広いお客様に採用されています。

2013年4月、岡山データセンターの開業にあわせ、光ファイバネットワークを大阪～香川～岡山間に拡大しました。西日本エリアを新たなサービス提供エリアに加え、さらなるサービス拡充・品質向上を実現してまいります。



**Broad Center**



岡山データセンター

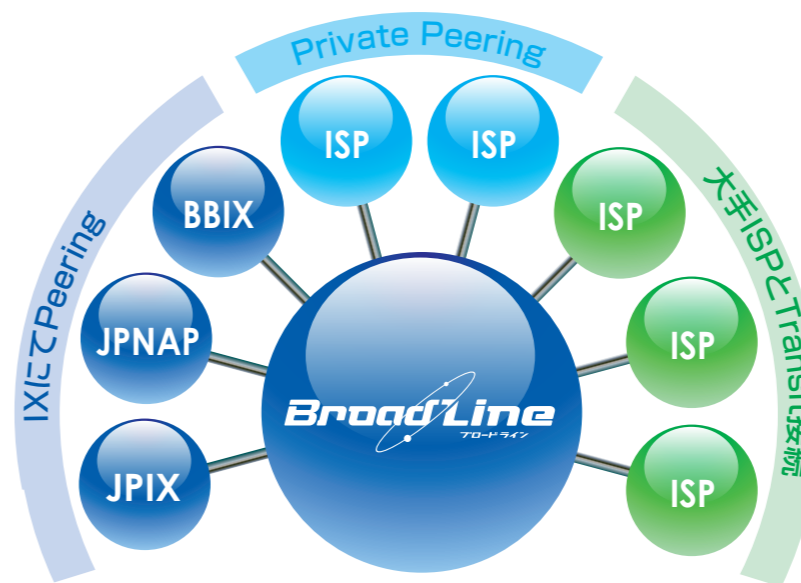
災害リスクの少ない立地条件と安全性・信頼性に優れた設備を兼ね備えたデータセンターです。近年関心が高まるBCP(事業継続)やDR(災害時復旧)のニーズに対応したサービスを展開してまいります。

**Broad Center**



静岡データセンター

お客様のサーバ設備などを、優れたファシリティと運用・監視体制を備えた当社データセンターでお預かりします。24時間365日の保守・運用体制で、万が一の障害にも迅速に対応し、お客様の負担を軽減します。



総帯域**440Gbps**

2017年4月現在

インターネット バックボーン

IXにて多くのISPとピアリングを行い、大手ISPとはプライベートピアリング、トランジット接続により、最適な経路を確保しています。日々増大するトラフィックに応じてインターネットバックボーンを増強しています。



中継局

事業用通信設備を収容する中継局は、耐震性・耐火性に優れた建築構造であることはもちろん、自家発電機・無停電電源装置を備え、万が一の事故や災害に対しても通信サービスの継続性を確保いたします。



監視センター

ネットワークセンター内に24時間365日対応の監視センターを設置し、専門のスタッフが通信サービスの監視・障害対応を行います。